

# 塩分センサを活用した 簡易塩害診断技術

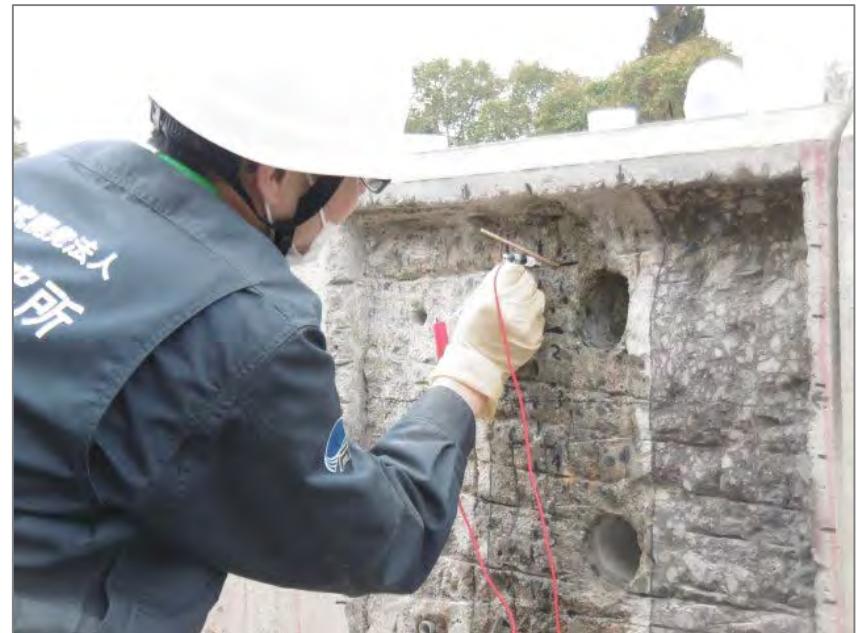
国立研究開発法人 土木研究所  
先端材料資源研究センター



# 塩分センサによる測定の状況



表面からどのくらいの深さまで  
塩分が入っているかわかる



補修箇所に塩分が残って  
いないか面的にわかる

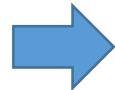
# 塩害



塩害地域の橋梁の例

- 海岸線近くのコンクリート構造物には、徐々に、塩分が浸透
- 塩分が多量に浸透すると、急速に劣化が進行
- どの程度塩分が含まれているか把握し、予防的に対処することが重要

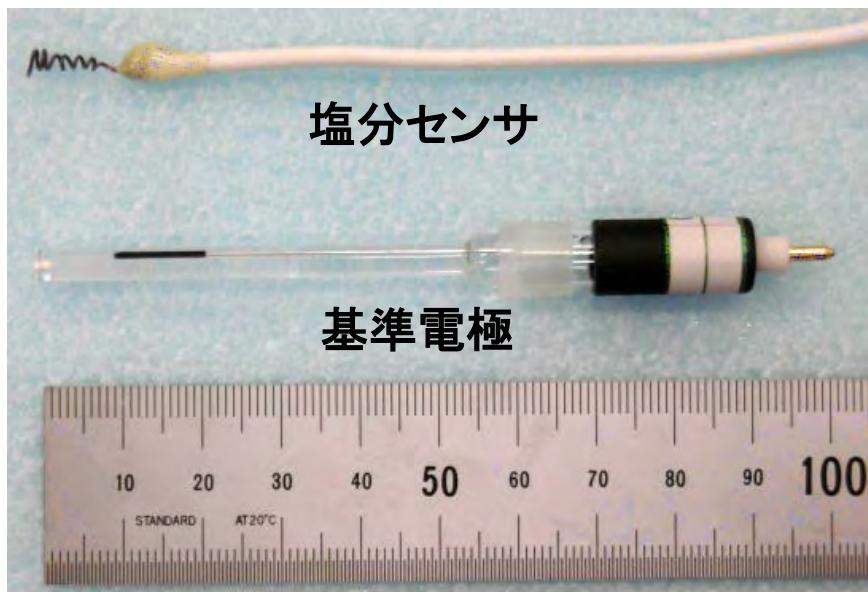
# 塩害による補修後の劣化



断面修復部のはく落の例

- 補修時に、塩分を多量に含む部位を残すと再び劣化のおそれ
- 塩分を多量に含んでいる部位の除去が十分か、確認することが重要

# 塩分センサによる測定



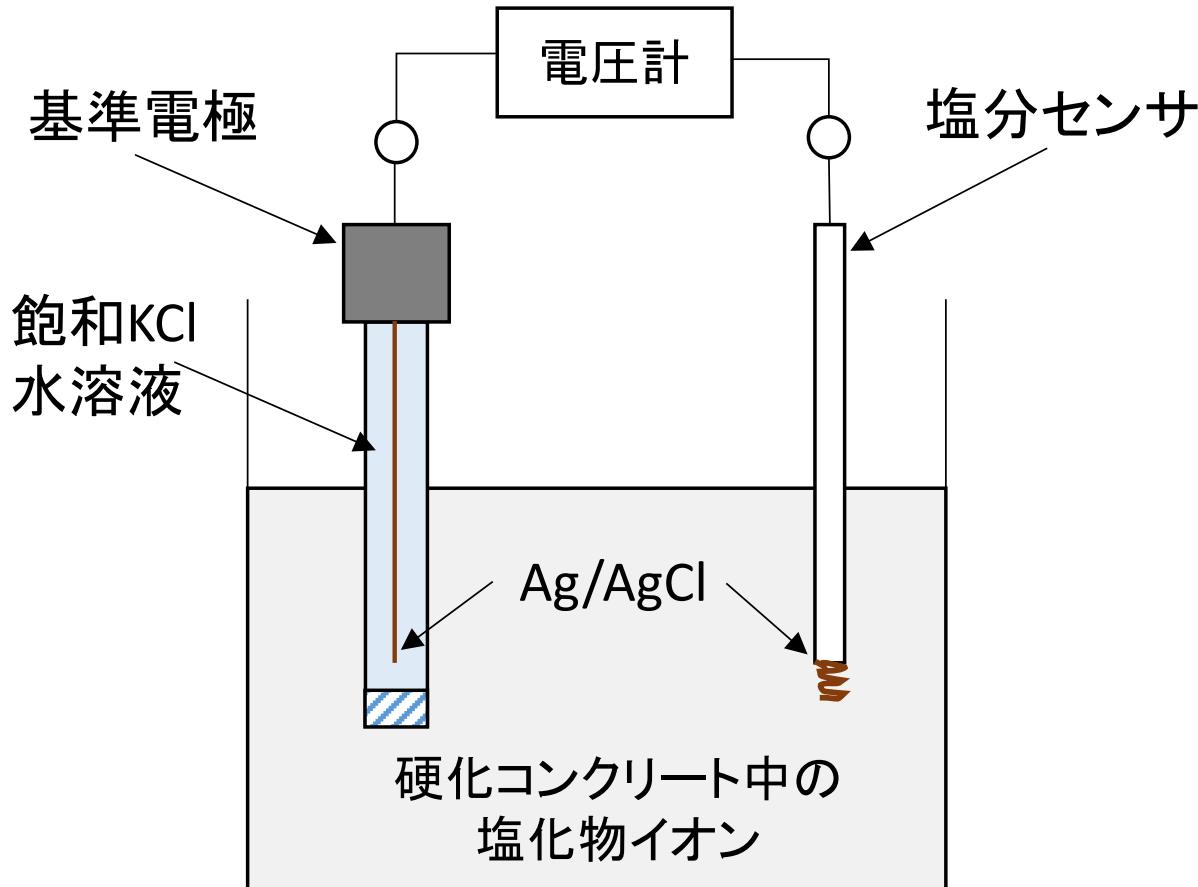
塩分センサを当てた部分の塩分量がわかる

# 塩分センサの特長

測定方法	現場での作業	実験室での作業
塩分センサによる測定	小径のドリル孔で削孔し、測定したい部分に塩分センサを当てる	なし
従来の化学分析による測定	コアやドリル削孔による試料の採取	試料を調整して塩分の定量

- 現場ですぐに結果がわかる
- 構造物への影響が軽微

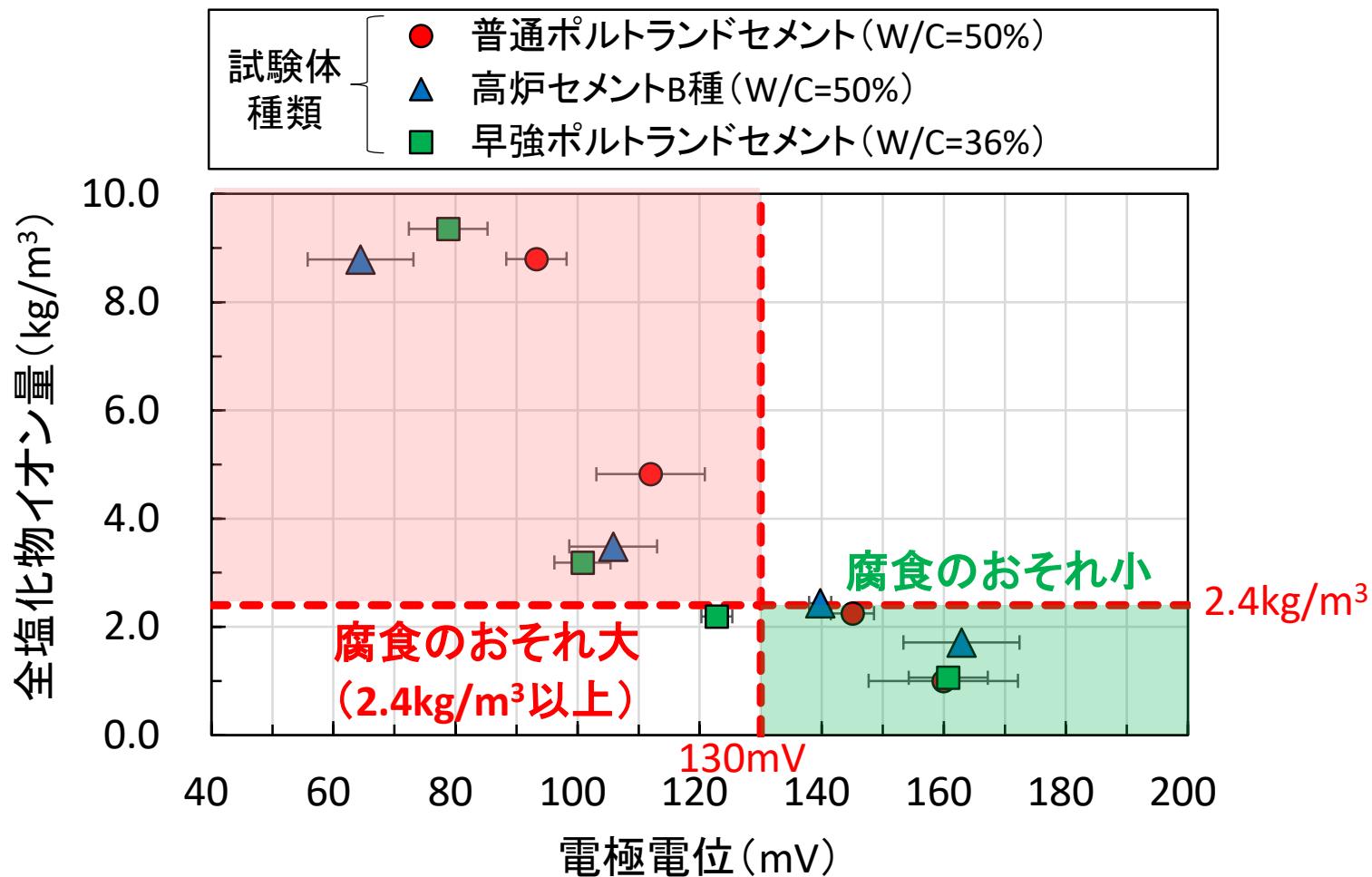
# 塩分センサの測定原理



塩分センサによる測定モデル

塩分センサと基準電極との電極電位の差を測定

# 全塩化物イオン量と電極電位の関係の例



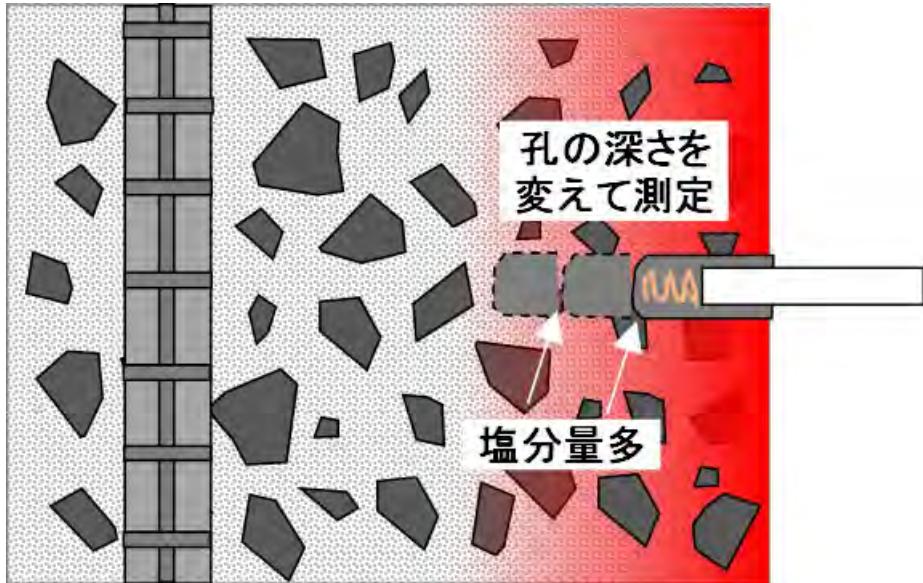
- 電極電位130mVを閾値とすると、全塩化物イオン量がおよそ $2.4\text{kg}/\text{m}^3$ を超える場合を区別可能
- セメントの種類や水セメント比によらず同様の傾向

# 塩害地域にあった 撤去部材を用いた検証

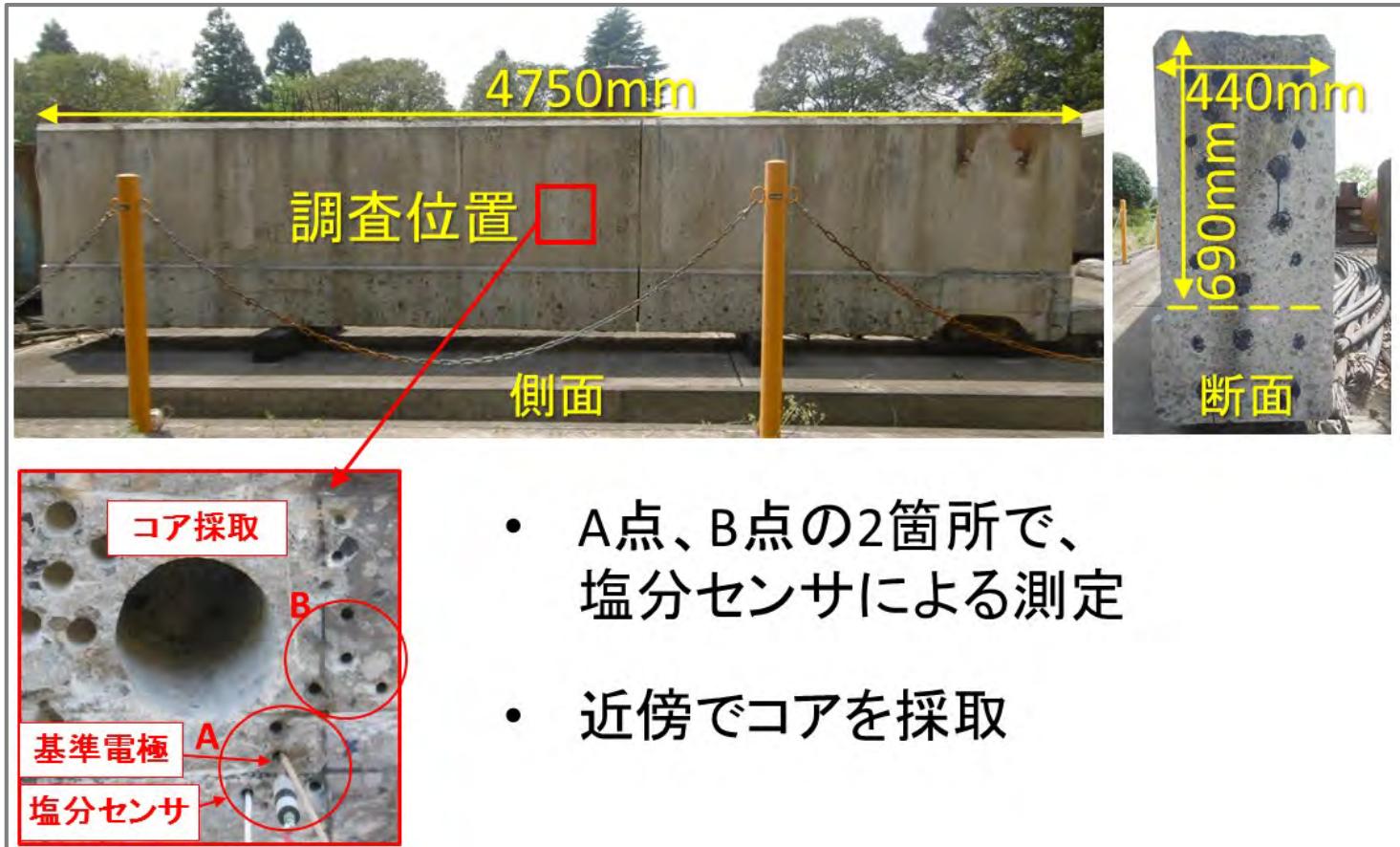


- ポストテンション方式3径間PC単純T桁(2主桁)の側道橋
- 16年間、日本海沿岸の厳しい塩害地域で供用

表面からどのくらいの深さまで  
塩分が入っているかわかる

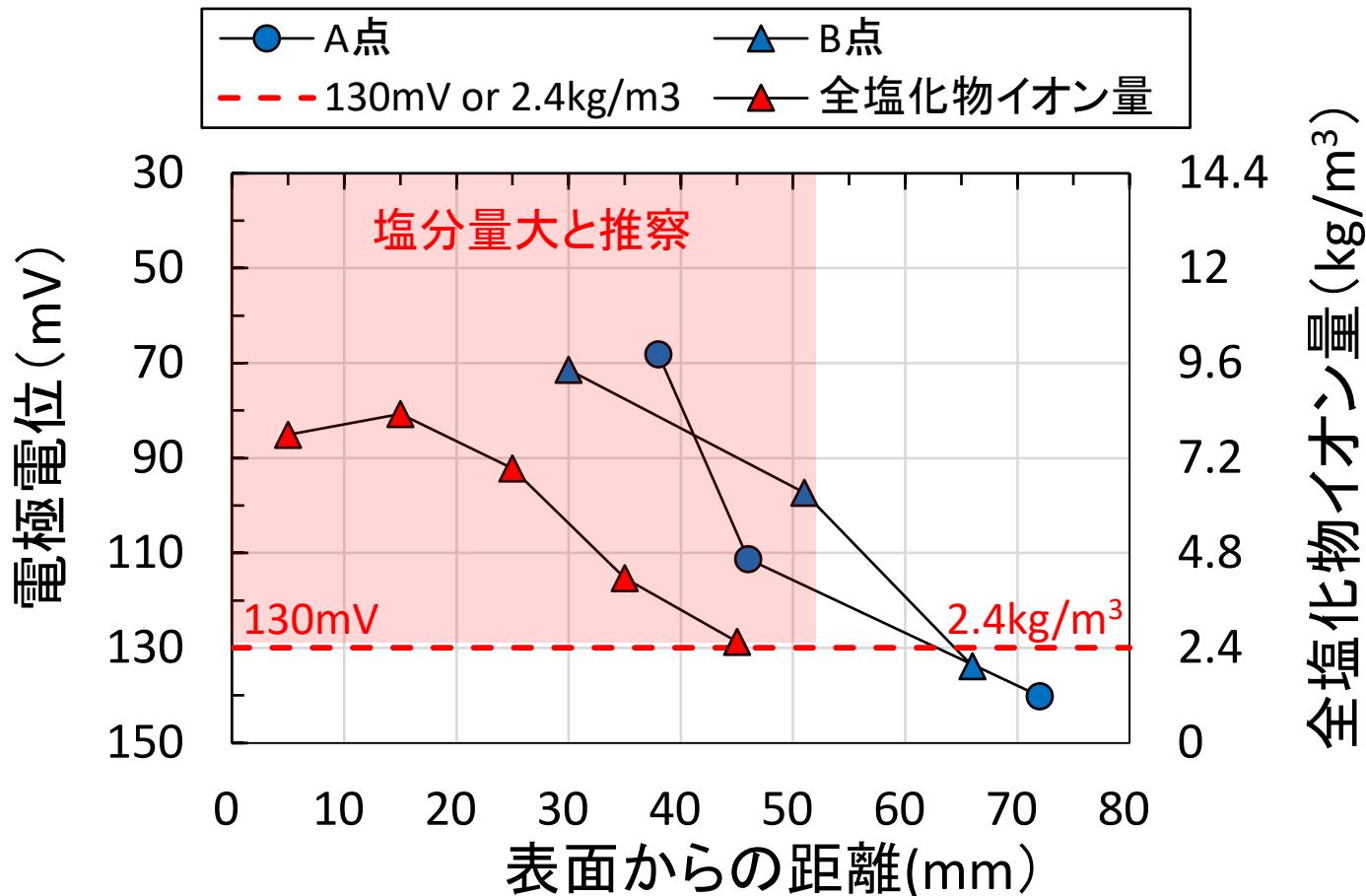


# 深さ方向の塩分量の調査



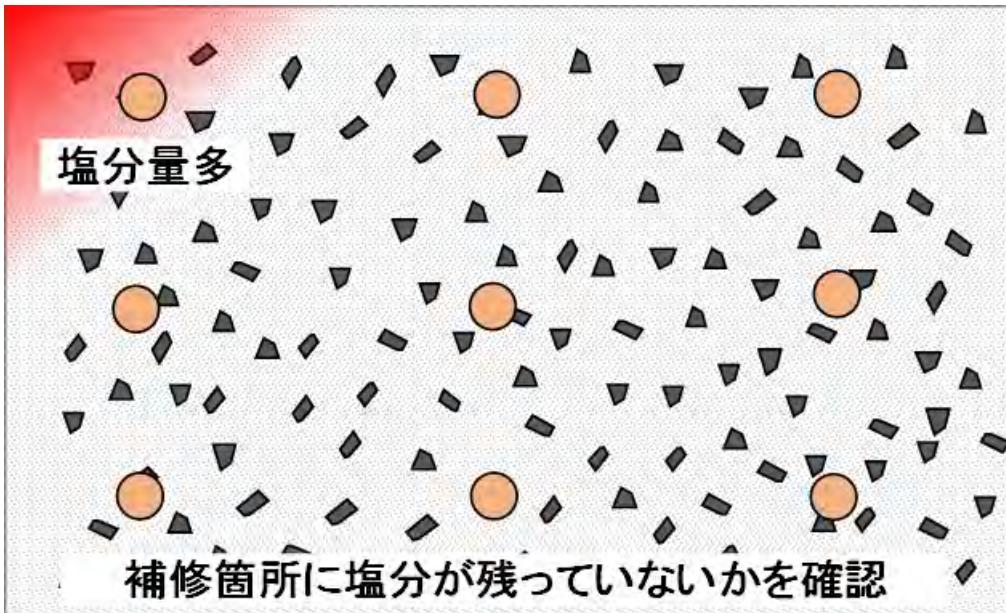
- 塩分センサで、深さ30~70mmの範囲を測定
- コアを1本採取し、従来の方法で塩分量を測定して比較

# 深さ方向の塩分量の調査結果

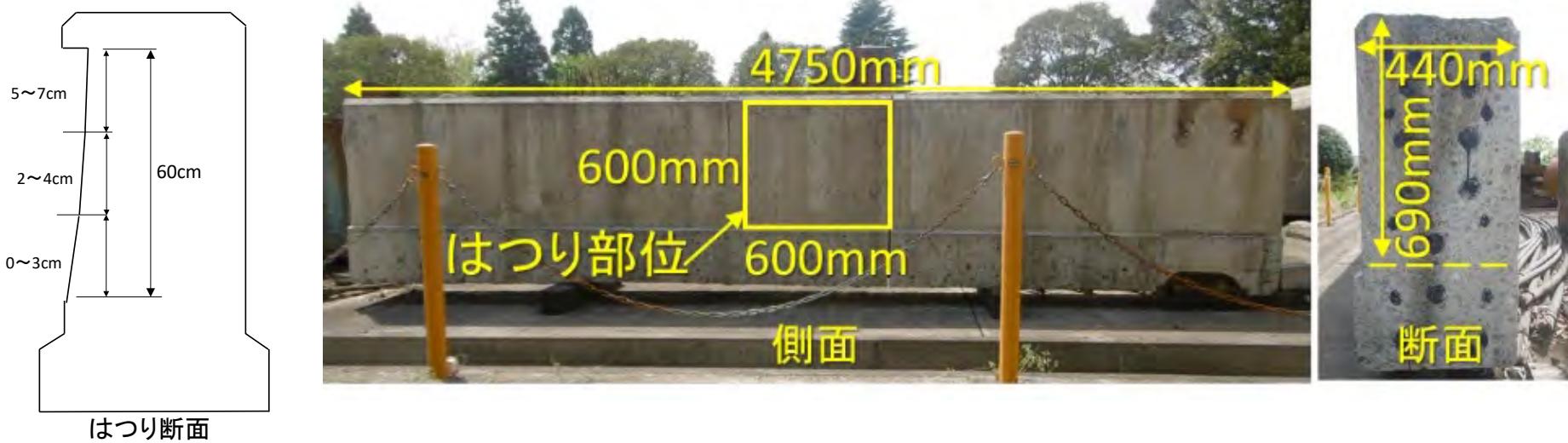


- 表面からの距離50mm程度まで130mVより小さく、塩分を多量に含むと判定
- 従来の方法による全塩化物イオン量の分布と概ね対応

# 補修箇所に塩分が 残っていないか面的にわかる



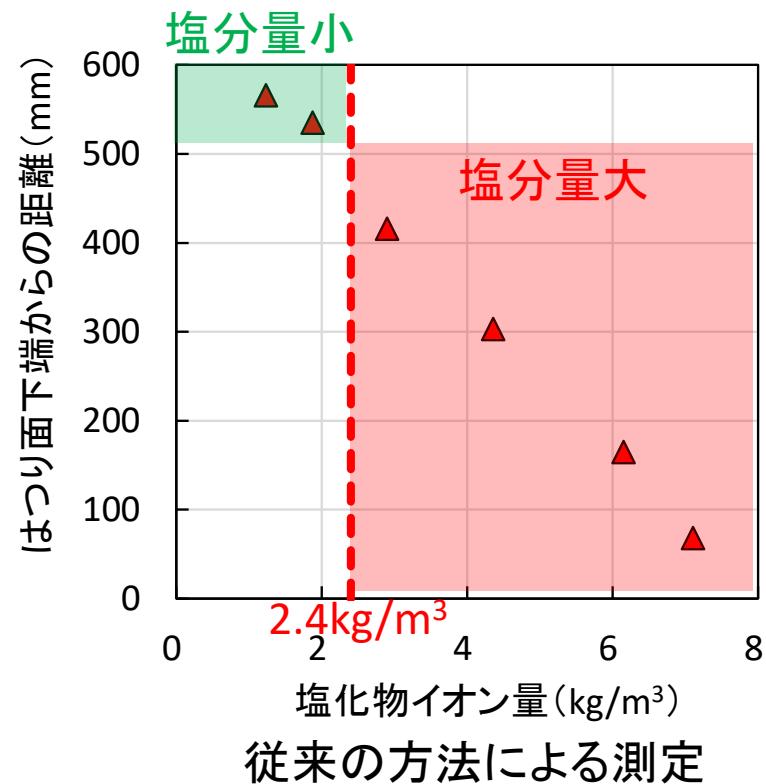
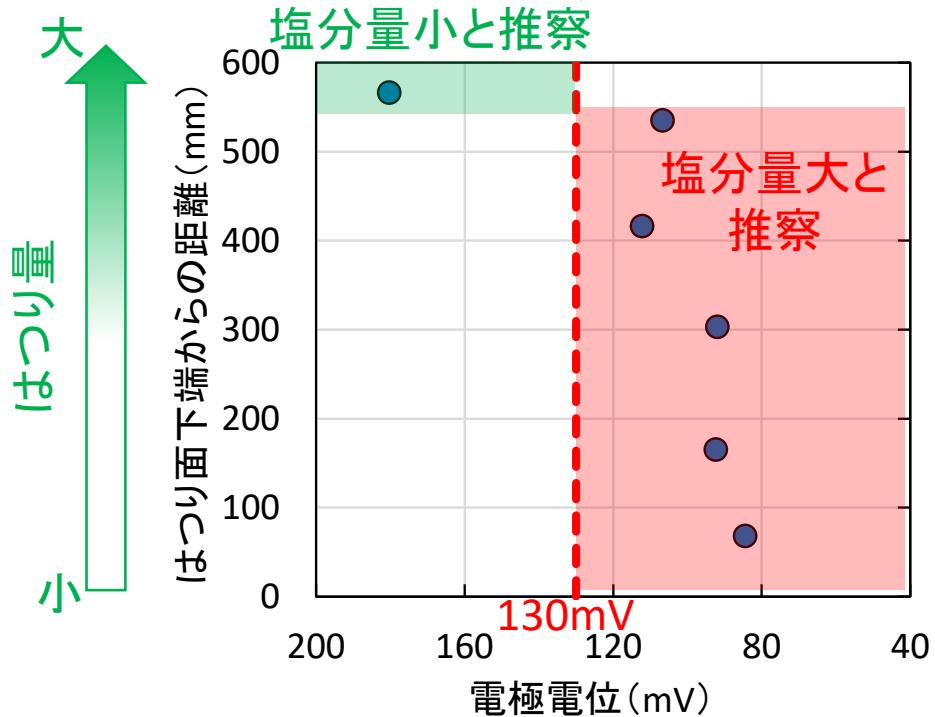
# 面的な塩分量の分布の調査



## 面的な塩分量の分布の調査概要

- ・ 塩分センサで、はつり深さを4~66mmとした面を測定
- ・ 塩分センサの接触部の近傍から試料を採取し、従来の方法で塩分量を測定して比較

# 面的な塩分量の分布の調査結果



- 電極電位は、はつり面下端からの距離550mm程度までは130mVを下回り、多量に塩分を含むと判定
- 従来の方法による全塩化物イオン量の分布と概ね対応

# まとめ

- ・ 塩分センサによる測定は、現場ですぐに結果が得られ、構造物への影響も小さい
- ・ 全塩化物イオン量で約 $2.4\text{kg}/\text{m}^3$ を超える場合を検知できる
- ・ 深さ方向の塩分量、面的な塩分量の分布を簡易に調査

# 塩分センサによる測定状況の動画

- 土木研究所 先端材料資源研究センター(iMaRRC)のホームページで公開しています。
  - トップページ>iMaRRCの活動>実験動画等

<https://www.pwri.go.jp/team/imarrc/activity/movie.html>



国立研究開発法人土木研究所  
先端材料資源研究センター  
Innovative Materials and Resources Research Center (iMaRRC)

トップページ > iMaRRCの活動 > 実験動画等

**実験動画等**

ここでは、iMaRRCで行っている研究の一部について、実験状況等を紹介します。  
(※ブラウザにより正常に再生されない場合があります。ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。)

**塩分センサを活用した簡易な塩害診断技術 (再生時間:96秒、無音) NEW**

iMaRRCと(国研)物質・材料研究機構では、塩分センサを活用した簡易な塩害診断技術を開発しています。その一例として、塩分センサによる測定の状況をご紹介します。

塩分センサとは：現場で直ちに塩分量を測定でき、測定による構造物への影響が小さいセンサ。

電極電位を測定

0:00:00

※土木技術資料平成30年10月号に関連記事があります。